



本部・三原地域センター(三原市総合保健福祉センター4階) 電話 (0848)63-0570 FAX (0848)63-0599
 本郷地域センター(三原市本郷福祉センター) 電話(0848)86-3607 FAX(0848)60-6064
 久井地域センター(三原市久井保健福祉センター)電話(0847)32-7101 FAX(0847)32-5011
 大和地域センター(三原市大和保健福祉センター)電話(0847)34-1214 FAX(0847)35-3020

社協では、地域住民のつながりづくり、交流の場づくりを進めています。今回は、おひな祭り地域のみなさんが交流を深めた「常設サロンひよりや樫梨」<大和>の取り組みと、認知症高齢者となじみの関係をつくり、話し相手活動をされている、やすらぎ支援員さんの研修会についてご紹介します。



おひな様飾ったから見に来てね

大和地域センター

1月、2月の厳しい寒さから、少し春がのぞいたかのような暖かなひよりが続いた3月初旬、常設サロンひよりや樫梨では、おしゃべり会が開催されました。この会は、来られた方みんなが自由に話することができる、おしゃべりを中心としたサロンです。今回は3月3日の開催ということもあり、おひな祭りを行いました。おやつには、昨年サロンでついたおもちを“こおりもち”にし、『ほうろく』といわれる焼き物で炒っておやつにしました。ピンクや白のこおりもちを少しずつ入れては、皆で囲みながら焦げ付かないように箸でお餅を動かしながら炒りました。炒りながら、「昔はおやつなんてなかったからね。」「これに塩をかけたり、砂糖水をかけたりして、おやつにしたんよ。」「緑色のおもちもあったね。」など、昔話に花をさかせました。



観光地にあるような顔出し看板も手作りです。びっくり！

また、この日はボランティアさんがお家から持ってきてくださった7段の雛飾りを飾り、記念写真を撮ろうと、事前にボランティアさん方が顔出しタイプの大型の力作、お雛様とお内裏様を作成されていました。皆さん順番にお雛様やお内裏様になりきり、顔をのぞかせては記念撮影を行いました。参加された方からは「最近はおひな祭りをお祝いすることもなかったから、にぎやかで、幸せなきもちになったよ。」との声も聞かれ、会場も温かな雰囲気になりました。

常設サロンひよりや樫梨では、子どもから大人まで誰もが自由に過ごすことができ、かつ、自分の存在や居場所を確認できる場所でありたいと、一人暮らしの方や障害や病気があっても参加できる場所作りをめざして活動中です。常設サロンのつながりが地域とのつながりとなり、安心して生活ができる町づくりへと広がることを願っています。



みんなでこおりもち作りをしました。ほうろくで炒るとぷっくりとふくらんで懐かしくて美味しいおやつができました。

相手の変化が何よりも嬉しくて！

～やすらぎ支援員実務者研修会～

三原地域センター

認知症高齢者のお宅に話相手として通い、ご家族に休息の時間を提供するという活動をしている方々が「やすらぎ支援員」さんです。先日、現在実際に活動していただいている方を対象に、やすらぎ支援員実務者研修会を開催いたしました。

研修会では、三原病院の小山田院長先生から「認知症について」をテーマにお話いただき、その後、やすらぎ支援員さんの体験発表と交流会を行いました。

交流会では、日々のやすらぎ支援活動について意見交換をしていただきました。どの支援員さんも、「同じ話を何度も聞いている」「グチや辛い気持ちを話される」「訪問を拒否されることがある」など、対応に困る場合もある様子でした。しかし、「辛い話も笑い話にうまく変えています」「相手の好きな話題（俳句・新聞コラム等）で、気持ちを切り替えています」「昔話ならよく話され、表情が和らぎます」など、対応を工夫しておられました。

そして、「訪問を続けることで、相手の表情や行動などに良い変化が出てくるのが何よりも嬉しく、やりがいです！」と話されました。

この事業は、介護されているご家族の支援が目的ですが、高齢者ご本人にも、表情が和らぐ・意欲が出てくる等の変化が生まれることも多くあります。ご本人に変化が生まれることも、ご家族のやすらぎにつながっています。やすらぎ支援事業を通じて、認知症高齢者と介護されているご家族、両方の心にやすらぎが生まれることを願っています。



交流会の様子

お役立ち情報

いろいろなものを装った 詐欺に注意しましょう！

振り込め詐欺や還付金詐欺など、つぎつぎに新しい手口が発生する詐欺事件。サロンに伺うと「うちにも電話があった」といった声を良く聞きます。広島県警の広報資料によると平成 25 年中の被害件数は 256 件、金額は 10 億円を越えています。サロン活動でも、「お互いに気をつけよう」と声かけしていきましょう。

- あわてず 相手の所属・氏名・連絡を確認しましょう。
- 行政機関や警察官、金融機関になりすましていると思われる場合は、指定された番号ではなく電話帳で調べた代表電話に折り返しましょう。
- 給付金や還付金の受け取り手続きのため、ATMの操作を求めることはありません。
- 不審な電話が掛かってきた場合は、警察へ連絡しましょう。

資料：広島県警犯罪情報官速報より抜粋

